

第9回

関大笑い講

～ 医療と笑い ～

関大笑い講は山口県の由緒ある神事を関西大学に勧請したものです。堺市では4回目の開催となります。今年のテーマは「医療と笑い」。医療現場において笑いはどのように活かされているのか？

精神科医の枝廣篤昌先生による落語がセットになったユニークな講演に、日本全国の病院をめぐる「NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会」のクラウンがあなたに笑いを届けます。また、皆さんの笑いを手軽に測る「アッハ・メーター」も初のお目見え。皆様、お誘い合わせの上、にぎにぎしくご来場ください。

平成26年

とき

12月13日(土)

13:30 ~ 16:10

入場
無料

ところ

関西大学堺キャンパス SB302教室

■ プログラム

コーディネーター・司会 森下伸也（関西大学人間健康学部教授）

基調講演 (13:30 ~ 15:00)

1 笑いと健康 枝廣 篤昌 氏（精神科医 / 財団法人新居浜精神衛生研究所附属豊岡台病院院長）

ホスピタル・クラウン (15:10 ~ 15:40)

2 活動紹介&クラウン・パフォーマンス (NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会)

講演 (15:40 ~ 16:10)

3 「アッハ・メーター」で笑いを増やす ～「笑活」のススメ～ わらかつ

池田 資尚 氏（NPO法人プロジェクトaH代表 / ラフグラム・リサーチ株式会社代表取締役社長）

■ 講師プロフィール

枝廣 篤昌（えだひろ あつまさ）

財団法人新居浜精神衛生研究所附属豊岡台病院院長。精神科医師。精神障害者の地域リハビリテーション、うつ病の認知行動療法を中心とする医療活動に従事。日本全国で講演を行うとともに落語家「芸乃虎や志」（げいのこやし）としてみずから高座に上がって落語を演じ、「笑い」を生かした地域づくりを実践している。2010年、「第2回社会人落語日本一決定戦」優勝。



NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会

クラウン（道化師）は、普段、サーカスやステージ、遊園地などでパフォーマンスを行っているが、病院に行き入院中の子ども達に対してパフォーマンスをする活動は「ホスピタル・クラウン」と呼ばれる。

現在、北海道から沖縄まで日本全国54の病院で定期的に活動中。



出演クラウン

げっこー

なっつ

はず



池田 資尚（いけだ もとひさ）

NPO法人プロジェクトaH（アッハ）代表、ラフグラム・リサーチ株式会社代表取締役社長。早稲田大学政治経済学部卒業後、関西大学大学院社会学研究科博士課程前期課程修了。現在、人びとの笑いをスマートフォンで計測する「アッハ・メーター」を開発し、それを用いて笑いの力を心身の健康に積極的に活かす「笑活」（わらかつ）の普及活動を提唱・展開している。



申込方法

FAXまたはハガキにて、①郵便番号・住所 ②お名前・ふりがな ③電話番号をご記入の上、締切日必着で下記の宛先までお送りください。講座開催の約1週間前までに入場券を送付いたしますので、当日ご持参ください。（※締切日：11月28日（金））

場所

関西大学堺キャンパス
南海高野線「浅香山」駅 徒歩1分
（自動車・バイクによる入構はできません。）

定員

300名。応募者多数の場合は、抽選にて決定。
当選者・落選者ともに通知いたします。

宛先

関西大学堺事務局地域連携担当「第9回関大笑い講」係
〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-1 1-1

FAX

072-229-5082

お問合せ

関西大学堺キャンパス事務室地域連携担当
072-229-5024（代表）

HPアドレス

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/



FAX申込用紙

関西大学堺キャンパス「第9回関大笑い講」係

FAX番号 072-229-5082

住所 〒	—
ふりがな	電話番号
氏名	— —